



山梨大学 新技術情報クラブ



～ インフォメーション ～ 2016/08/18



【第 28-9 号】

本メールマガジンは山梨大学 新技術情報クラブ会員の皆様へ最新情報をお知らせする目的で配信しております。メール配信を希望されない方は、「配信停止」とお書きの上、ご返信ください。

メールマガジン 目次

- 01: 公募情報 (1件)
- 02: イベント案内 (1件)
- 03: 大学トピックス (2件)
- 04: 「新技術情報クラブ」イベント (1件)



01: 公募情報 (平成 27 年度補正 1 件)



平成 27 年度補正

「ものづくり・商業・サービス新展開支援補助金」の 2 次公募について
(山梨県中小企業団体中央会)

<http://www.chuokai-yamanashi.or.jp/mono27>

平成 27 年度補正「ものづくり・商業・サービス新展開支援補助金」の 2 次公募を以下のとおり開始します。

- ・採択予定件数は全国で概ね 100 件程度を予定するものとなります。
- ・補助事業実施期間は、交付決定日 (概ね平成 28 年 11 月中旬) から平成 28 年 12 月 31 日 (土) までです。この期間において、発注、納入、検収、支払等のすべての事業手続きが完了することが必要となります。
- ・今回の公募は、7 月 1 日に施行された中小企業等経営強化法に関する「経営力

向上計画」の取組みも支援します。具体的には、一般型類型の応募者が『有効な「経営力向上計画」の認定を受けたことが確認できた場合』には、審査において加点されます。経営力向上計画による加点については、公募要領15ページでご確認ください。

「経営力向上計画」の詳細についてはこちらをご覧ください。

<http://www.chusho.meti.go.jp/keiei/kyoka/index.html>

お問合せ先：経営力向上計画相談窓口

<中小企業庁 事業環境部 企画課>

電話：03-3501-1957（受付時間：平日 9:00-12:00、13:00-17:00）

1. 事業概要

国内外のニーズに対応したサービスやものづくりの新事業を創出するため、認定支援機関と連携して、革新的なサービス開発・試作品開発・生産プロセス改善を行う中小企業・小規模事業者の設備投資等を支援します。

なお、本公募については、1次公募の結果、当初想定されていた交付決定金額に対して、予算の残額が生じることが予想されることから実施されるものです。

2. 公募期間 ・受付開始：平成28年7月 8日（金）

・締 切：平成28年8月24日（水）〔当日消印有効〕

※応募申請は、補助事業の主たる実施場所に存在する都道府県地域事務局へ申請書類をご郵送くださいますようお願いいたします。今回の公募では中小企業支援ポータルサイト「ミラサポ」での電子申請による受付はありませんのでご注意ください。

3. 公募要領等

・公募要領等詳細につきましては、本事業専用ホームページをご確認下さい。

<http://www.chuokai-yamanashi.or.jp/mono27>

（申請書受付先・お問い合わせ先）

山梨県地域事務局 山梨県中小企業団体中央会（ものづくり支援センター）

〒400-0035 山梨県甲府市飯田2-2-1 山梨県中小企業会館4F

TEL 050-6861-9977

□ ■

■ 02： イベント案内（1件）

□ ■

【主催事業のご案内】 9/2 やまなし産学官連携研究交流事業
(於 県立図書館)

平成28年度「やまなし産学官連携研究交流事業」を9/2に県立図書館において開催します。別途ご案内いたしますが、チラシができあがりしましたので、添付します。皆様のご来場お待ちしております。

1 目的

山梨県との共同により、県内の中小企業が大学や公設試験研究機関と連携して研究開発を実施することを推進するため、産学官の研究成果を紹介し、産学官連携への関心を深めていただくことを目的とする。

2 事業の内容

(1) 開催日時 平成28年9月2日(金)

- ・開会式、基調講演、展示 13:00～17:00
- ・交流会 17:30～19:00

(2) 開催場所

- ・開会式、基調講演、展示 山梨県立図書館 (甲府市北口2丁目8-1)
- ・交流会 ベルクラシック甲府 (甲府市丸の内1丁目1-17)

(3) 参加者 県内企業、山梨大学研究者、県公設試 研究者 / 等

(4) 開催内容

①基調講演

- ・講師: 橋本 久義教授 (政策研究大学院大学名誉教授・客員教授)

②ポスター・成果品展示 68件程度を予定

- ・山梨大学、県公設試、県内企業の研究成果68テーマをポスター、成果品等で展示発表する。

③相談コーナー

- ・山梨大学、やまなし産業支援機構、知財総合相談窓口、山梨県中小企業団体中央会、甲府商工会議所、富士吉田会議所、山梨県商工会連合会等が来場者の相談に応じる。

④交流会

- ・発表会終了後、発表者・参加者の情報交換会を開催する。

■ 03： 大学トピックス (2件)



(1)企業参入促進に向けて「燃料電池関連製品開発人材養成講座」を開講

平成 28 年 7 月 29 日 (木)、「平成 28 年度 燃料電池関連製品開発人材養成講座」を開講しました。

県・(公財) やまなし産業支援機構・本学は、平成 27 年 3 月 31 日に「燃料電池関連産業の集積に向けた取組み」に関する基本協定を締結しており、この講座は本学の研究実績・成果・知見等を踏まえ、県内産業界の社会人技術者等を対象に、燃料電池設計開発に必要な知識・技術を修得し、本分野への参入促進を図る目的で設けられました。

初年度の今回は 27 名の受講生を迎え、平成 29 年 2 月まで全 60 コマ (90 時間)、本学教員や多彩な企業・団体講師による基礎講義から製品作りまで充実した講座が行われます。

開講式では、飯山明裕 燃料電池ナノ材料研究センター長による開会挨拶の後、島田眞路学長や平井敏男 山梨県産業労働部長より受講者へ激励の挨拶がありました。また、受講者を代表して山形隆裕さん (株式会社メイコー) より決意表明がありました。

式終了後は、岡 嘉弘 水素・燃料電池技術支援室特任准教授によるオリエンテーションや、本講座第 1 回目として飯山センター長による概論講義があり、受講者はメモを取るなど熱心に聞いていました。

(2)ワイン科学研究センターが「醗酵研究所ゆかりの会」「エクステンション部門」を新たに発足させます。

平成 28 年 7 月 20 日 (水)、甲府キャンパスにおいて、ワイン科学研究センター主催「夏期特別講演会」、「醗酵研究所ゆかりの会」発足式、「エクステンション部門」開所式・見学ツアーを行い、ワイン企業・団体、県関係者、教職員等 136 名が出席しました。

早川正幸理事・副学長による開会挨拶の後、来賓として後藤奈美 (独) 酒類総合研究所理事長及び斉藤 浩 県ワイン酒造組合会長よりご祝辞を賜りました。

講演会では、本年3月に大学間交流協定を締結したフランス・ボルドー大学のジル・ド・ルベル教授より「ワインの熟成香における官能評価とその化学的研究」と題してご講演いただき、本学との更なる交流に期待するメッセージを頂戴しました。

また、本年、本センターの前身となる「醗酵研究所」設立70周年を機に、情報共有やセミナー等を通して卒業生・関係者と連携を図る目的で「醗酵研究所ゆかりの会」を発足させ、準備会共同代表の松本信彦客員教授及び村上安生客員教授が今後の展望を示しました。

さらに、本センターをワイナリー等企業と密接に連携させ、技術者の教育や企業での課題解決のための技術的援助等を行うため「エクステンション部門」を新たに発足させ、奥田 徹 本センター長が各種機器が揃う研究室を案内しました。



■ 04： 山梨大学新技術情報クラブ イベント
2016年度第一回交流会（9/9） ご案内



既にご案内メールを差上げておりますが、2016年度第一回交流会を9月9日（金）に開催致します。是非是非、ご参加をお願い致します。

山梨大学新技術情報クラブ 2016年度第一回交流会

(1) 日時：平成28年9月9日（金）15：00-17：15

(2) 場所：山梨大学（甲府キャンパス）本部棟5F第1会議室ほか

(3) 内容：

・山梨大学よりご挨拶 還田統括CD ほか

・講演

「デジタルファブ리케이션としての伝統織物」

-山梨県郡内織物の復興

-伝統的ジャカード織物と対話的画像処理・画像合成

-デジタルファブ리케이션を見据えた現状と課題

工学域電気電子情報工学系 豊浦正広 助教

・施設紹介

燃料電池ナノ材料研究センターの見学

(4) 懇親会

18：00 より、甲府駅ビル CELEO 5F スクエアで懇親会を行います。
参加費は3000 円/人です。

-
- 1) このメールの内容は、提供された会員様限りでご使用下さい。
 - 2) メールの内容については国立大学法人山梨大学が著作権を有します。